



シルバーだより

No. 279

平成 25 年 9 月 1 日

荒川シルバー大学

荒川区荒川 3-49-1

岡田芳子

TEL 3801-5740

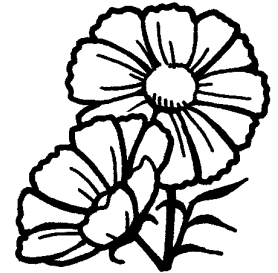
FAX 3801-5691

—愚直に今を生きて—

朗読教室講師 池田洋子

今年も朗読教室の発表会が近くなった。昨年、友人達の感想に「高齢者の皆さんが、凛として舞台上で発表している姿を見て、思わず身が引き締まって背筋がピンとなった。」「学生さんたちがよく育っているのが舞台から伝わってくる」「人の心を打つってというのは、上手い下手じゃない！みんな伊達に年を重ねていないってことが良くわかった」と。

また知人からこんなことばも頂いた。「池田さん、いいお仕事してますなあ」と。いい仕事って？と考えた時、あらためてこのシルバー大学の存在の大きさと歴史の重さに立ち止まってしまった。



荒川区の 60 歳以上の方々が、それぞれの学びを求めて集う、その想いやエネルギーに自分は応えられているのだろうか・・・と。胸を張って語ることばも持ち合わせないが、唯一確かなことは『愚直であれ。誠実に今を生きる。』これだけを携えて歩いてきたことだ。それが今の自分なのだ・・・。

以前、自分の道のりを振り返った時に、道が一本に繋がっていたことを肌で感じたことがある。ジグザグに道を辿ってきたと思っていたけれど、かなり暴走もしたけれど、ジグザグも暴走も、みんな今の朗読に関わる活動。“ここ”に辿り着くためだったのかと。

朗読は聞き手と読み手の想像力を結ぶもの。ことばと声の贈りものである。声にのせて届けたい「とっておきの作品」を大切な人に贈りたい、聴いて欲しい。聞き手はそれを愉しみに心待ちにする。

読み手と聞き手が一つになって共感できる環境が生まれたら！！朗読の醍醐味は、ここにあると思っている。今また、今年度の発表会を前にして学生さん一人一人が仲間と共に朗読トレーニングに向かう真摯な姿におもわず胸が熱くなる。作者の想いや祈りなどを様々な声で、高く、低く、固く、柔らかかに・・・自分なりに表現しようと真剣に取り組む姿に、私も私を立て直す。そして学生さん達に出会えた喜びと、不思議な縁に感謝したくなる。夏から秋へと季節が巡り、涼やかな虫の音が耳に優しい。

68回目の8月15日

今年68回目を迎えた8月15日、全国戦没者追悼式が例年通り両陛下ご臨席のもと開かれた。その日の夕刊の記事によると、最年少10歳の少年が参列していた。少年は横浜の小学校5年生、シベリアで抑留され亡くなった戦没兵のひ孫にあたり、祖母と一緒に初めて参列したとの事。2年位前から少年は、悲惨な戦争を経てシベリアに抑留され苦しんで死んだ曾祖父の話を祖母から聞き、15日の列席を決めたとか。



彼は「昔こんなひどい戦争があったことを後の人に伝える」と云う歴史の研究者になる夢を持っているそうです。立派な事です。

15日の全国戦没者追悼式の参列予定者には、3年続けて戦没兵の父母はなく、妻も16人と過去最小となり、戦後の時を死者と分ち持ってきた人は、いよいよ減りつつあります。亦、戦争によって亡くなられた人々も忘れられようとしています。「記憶する人も死に絶えた時、死者は真に死ぬ」と云う、その謂で言えば戦陣・戦禍で倒れた人々は続々と「真の死者」になりつつある。

私がこの記事に出会わなければ、自分でさえ昭和19年に北支で戦死した、従兄のよし兄さんの事を忘れていたし、芳兄さんを記憶している人の数をかぞえて、その少なさにびっくりしています。お墓が遠方なので東京から合掌。

8月15日と云う日はこれらのことを忘れてはいけないと知らされる日です。

広報部（宮澤）

※ 上記写真：第1回全国戦没者追悼式 昭和天皇・香淳皇后ご列席（1952年（昭和27年））

荒川シルバー大学創立30周年記念について

1) 祝賀会について

記念祝賀会:11月18日（月）午後6時～、サンパール荒川小ホールにて祝賀会を実施します。詳細はシルバーだより10月号に発表します。

2) アンケート回収

7月30日役員会で発表しましたアンケート回収率は二教室に回収枚数の相違があり、85.5%に訂正します。

周年委員長 高橋建司

私と盆踊り

盆踊り “だーいすき” です

なぜかと振り返ってみると、今から60数年前、私が小学校5、6年生の頃にさかのぼります。

戦争が終わり、疎開先(母の実家、埼玉県)から今の第五峡田小学校のそばに越してきました。その頃はまだ焼け野原で、家から南千住の大きなガスタンクが見えました。五峡小も焼けてしまい、校舎はありませんでした。が、夏休みになると校庭で納涼大会があり、唄やバンド演奏のほか盆踊りもありました。母に浴衣を着せてもらい、妹や弟、近所の子供達10人位を連れて行きました。



やぐらの周りで踊る大人の輪の中に入り、見よう見まねで一緒に踊りました。その時の楽しかったこと！！それが今の盆踊り好きにつながる原点だと思います。

今だに音楽や太鼓の音が聞こえてくると、心や体がウキウキして、いそいそと浴衣に着がえます。盆踊りは、私の元気の源のひとつだと思います。

シルバー大学に4年前、民舞の教室が出来たので早速入りました。先生の指導のもと、いろいろな踊りの基本を皆と一緒に学んでいます。最初に「真室川音頭」を習いました。民舞は似かよった振り付けがたくさんあります。やさしいようで難しいです。でも輪になり、皆の気持ちが1つになって揃うととてもきれいで、出来た！という満足感があります。

年々歳を重ねますが、盆踊りのこの時期になると、焼け野原のあの光景を思い出します。そして平和な世の中が続き、いつまでも楽しく皆さんと一緒に踊れたらと思います。

9班 田畑一枝

◆料理教室より・・・簡単料理のご紹介です◆

涼風が恋しい季節ですね。猛暑そして長い残暑、どちら様も夏バテを感じる季節だと思います。体力回復のためにどうぞお試しください。

《にゅうめん》二人前

涼しくなると温かいにゅう麺がおいしいです。具は好みのもので(2人分)

材料：そうめん2把(ゆでておく)・油揚げ1/2枚・たまねぎ1/2・生シイタケ枚・ちくわ1/2本・青ねぎ1本・だし汁2カップ(具は好みのもので)

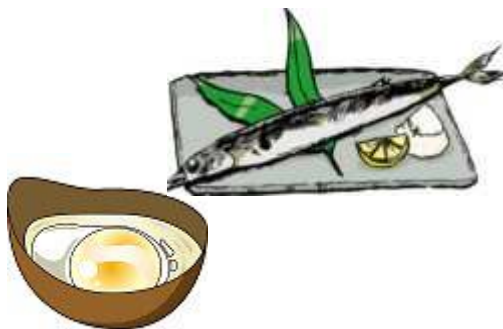
- ① 油揚げはせん切り、玉ねぎは縦半分に切り、5ミリの半月切り、ちくわは輪切り、生椎茸は軸を取ってせん切り、軸もせん切り



- ② 青ねぎは斜めせん切り
- ③ だし汁に①を入れて火をかけ、煮立ったら薄口しょうゆ、1/4カップ、みりん大さじ1で調味し、ゆでたそうめんを入れる。
- ④ おろしぎわに青ねぎをサッと入れる

《レンジで作る“温泉卵”》

- ① コーヒーカップに大さじ3杯の水を入れる
- ② 卵を割りいれてお皿でふたをする
- ③ レンジで1分
- ④ 最後に好みのたれをかける



・・・・10月10日（木）合同講義について・・・・

講師：宮川ひろ（童話作家）

時間 午後2時より 会場 サンパール荒川小ホール

本年度3回目の合同講義は9月27日（金）を予定しておりましたが、都合により10月10日に変更となります。詳細は10月号に掲載致します。

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (8月) ◆◆◆◆◆

7月	30日	8月分役員会・講師会	22日	盆踊り練習
8月	9日	30年誌編集委員会その1	26日	広報部・編集会議
	12日	30年誌編集委員会その2	27日	学園祭共催依頼書提出
	8・15日	朗読教室・発表会練習	29日	シルバーだより279号作成

※ 事務局だより ※

① 9月の変更教室について

朗読教室：5日（木）と14日（土）です。

② 12月の変更教室について

英語教室：13日（金）と27日（金）です。

③ 朗読教室・第三回発表会のお知らせ

☆期日：9月19日（木） ☆時間：午後2時より

☆会場：サンパール荒川小ホール

夏休みはいかがでしたか。無理せずに今学期も楽しく過ごしましょう。

（メールアドレス） arakawa-silver@dream.jp

（ホームページアドレス） arakawa-silver.com/

（事務所）TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691 室長・田原

